

平成 28 年度理事会議事録

平成 28 年 6 月 3 日

柑芦会本部 事務局

開催日：平成 28 年 5 月 8 日(土)12:30～15:30

場 所：阪急ターミナルビル 17F「ターミナルスクエア 17」

1) 柑芦会理事会

成立要件：会則第18条に「理事現在数の 1/2、但し、書面で意思表示した者は出席とみなす」とある。

理事現在数は合計 67 名、出席 30 名、欠席ながら意思表示をした理事 31 名、合計 61 名で 本日の理事会は有効に成立。決議は、出席役員の過半数により成立。

青柳会長の開会の挨拶、新理事の紹介があり、第1号議案「次期会長の選任」について事務局より下記報告が行われた。

今回は、理事改選期にあたり、事前に各支部で選任された理事に集まっていた。会長の任期満了に伴う新会長の推薦は、3月末締め切りで各支部に提出依頼をしていた結果、6支部の推薦を受けた青柳明雄氏以外に被推薦者はおらず、青柳氏を推薦した大阪支部見方理事より、提案のあった青柳氏を次期会長にとの意見に全員意義無く、

第 1 号議案 「次期会長の選任」は、青柳氏を次期会長として選出。

会則に基づき、会長が議長となり、引き続き議案の採決が行われた。

第 2 号議案 決算案：

所有する国債の評価益は分けて決算資料とすべき、と井口理事からの提案があり、後日監事と相談検討するとして、事業報告と収支報告と監査報告の結果、議案のとおり承認。

第 3 号議案 今年度の柑芦会の方針・事業計画

支部活性化案、広報活動SNSへの取り組み。支部活動経費支援、現役学生支援の充実について青柳会長の方針を了承

第 4 号議案 予算案： 事業計画と収支予算・・・第3号議案了承を受け 議案のとおり承認。

2) 財団法人和歌山大学経済学部後援会評議会・理事会

評議会と理事会は別物であるが、議案が同じ、且つ、時間的制約もあることから、過去から同時開催しているので、出席評議員・理事の賛同を得て、同時進行を行う。但し、成立要件を以下の通り確認した。

本日の評議会： 成立要件は「評議員現在数の 1/2 以上、但し、書面で意思表示した者は出席とみなす」
評議員現在数は 20 名、出席 7 名、欠席ながら意思表示をした評議員 12 名、合計 19 名で有効に成立。決議は出席評議員の過半数。(法令で定めるものは 2/3)

本日の理事会： 成立要件は「理事現在数の 1/2 以上、但し、書面で意思表示した者は出席とみなす」
理事現在数は 17 名、出席 11 名、欠席ながら意思表示をした理事 5 名、
合計 16 名で有効に成立。決議は出席理事の過半数。(法令で定めるものは 2/3)

第1号議案 決算案：事業報告と収支報告と監査報告の結果、議案どおり承認

第2号議案 今年度の事業計画案 青柳会長より提案報告

事業計画の経済学部への助成に関し、大学改革に伴う助成金の増額として
アグリビジネス、学生の海外派遣、自校史テキストへの新規助成を提案。
足立経済学部長からの新事業への取り組みに対し、活発な意見交換が
行われた結果、事業計画案は全員一致で承認された

第3号議案 第2号議案の承認を経て、第3号議案・予算案：「事業計画と収支予算」は
議案どおり承認された。

3)その他

経済学部長挨拶・・足立基浩教授(欠席の瀧学長からの挨拶を含む)

編集委員長報告・・松石委員長(柑芦誌への投稿のお願い)

入学者、就職状況報告・・大学学生支援課脇田課長、岡野サポート室長

大学基金室の状況・・北村基金室特任助教

熊本地震の報告・・宮本九州支部長、

会員名簿更新発刊に伴うトラブル等・・事務局 (株旭出版のセールスの電話)

4)支部活動状況紹介

各支部の活動状況について 各支部より報告

6月12日 岡本一郎先生(初代校長)の旧居址を訪ねるツアーの説明

15時30分より懇親会

17時30分終了解散

以上